

## チリ・リチウム化合物製造プロジェクト参画に関するお知らせ

この度、当社はチリ共和国でエラスリスグループが進めているリチウム化合物製造プロジェクトに参画する事を決定しましたので、お知らせします。

### 記

#### ■プロジェクト概要

1. プロジェクト遂行者： SIMCO SpA (チリ共和国/エラスリスグループ)
2. プロジェクト総工費： 約 250 億円
3. 生産品目： 高純度リチウム化合物
4. 工場建設予定地： マリクンガ塩湖周辺 (チリ共和国)
5. 生産開始予定時期： 2019 年末
6. 生産予定数量： 約 20,000MT/年 (炭酸リチウム換算)

#### ■エラスリスグループ概要

1. 名称： Grupo Errazuriz
2. 代表者： Mr.Francisco Javier Errazuriz
3. 所在地： チリ共和国 サンティアゴ市
4. 事業内容： 鉱業、漁業及び食品加工業、保険業、自動車事業
5. グループ売上高： 600 百万 USD(2015 年)、従業員数： 6,500 名

リチウムイオン電池市場は、EV 車などの普及により 2020 年には現在比 40%の伸びが予想されています。当社は、上記プロジェクトで生産が見込まれるリチウム化合物が、リチウムイオン電池に適した品質であり、需要増に対応できると判断し、プロジェクトへの参画を決定しました。

今回採用される技術は、イオン交換膜でかん水からリチウム分だけを抽出しリチウム化合物を生産する環境に配慮した製法です。従来のかん水からの蒸発法に比べ生産時間を大幅に短縮でき、天候に左右されないことも特長です。また鉱石 (スポジューメン) からの抽出製法と比べても低コストでの生産が可能です。

また SIMCO 社 (エラスリスグループ) は、マリクンガ塩湖でチリ政府が発行するかん水の採取権を炭酸リチウム換算で 29 万トン分保有しております。

当社は 1970 年代からリチウム塩の輸入を開始、近年はリチウムイオン電池材料の拡販にも取り組み、アジア市場へ販売してまいりました。これらの経験を活かして、このプロジェクトの推進をサポートし、生産開始後はアジア地区販売総代理店として拡販を目指します。

[お問い合わせ先]

〒108-6216 東京都港区港南二丁目 15 番 3 号

蝶理株式会社 化工原料部 第 1 課

担当者：藤本・溝口

TEL：03-5781-6406

<工場建設予定地>



以上